

別添

【作業シート】金融業において重要と考える人権課題と、関連するバリューチェーン

金融業に適合するバリューチェーン	創る	買う	作る	売る (サービスを提供する)	使う
	金融商品企画、研究・開発	設備投資(オフィス・データセンター)、調達	ファンド組成	運用・審査、貸出、金融商品販売 送金ネットワーク/システム、販売・営業	資産管理・口座保管

	バリューチェーン共通の人権課題	バリューチェーン毎の人権課題			
職場における待遇	(つぎの事項について、法令、労使の確認、社会常識からみて問題がないか点検) ・賃金、一時金の水準 ・最低賃金(途上国等) ・労働時間、残業 ・安全衛生、メンタルヘルス ・非正規雇用、アウトソーシング ・外国人の雇用と処遇	・顧客ニーズの多様化、業務課題、非定型業務比率の増大に伴う長時間労働、またこれにより、健康状態やメンタルヘルスに不調をきたすおそれ 【結果として】 →人材・人的能力、イノベティブ能力低下のリスク →職場や労働環境の悪化による人材離れのリスク			・顧客ニーズの多様化、業務課題、非定型業務比率の増大に伴う長時間労働、またこれにより、健康状態やメンタルヘルスに不調をきたすおそれ ・システムベンダーの開発業務における長時間労働と、これにより、健康状態やメンタルヘルスに不調をきたすおそれ ・顧客ニーズの多様化、業務課題、非定型業務比率の増大に伴う長時間労働、またこれにより、健康状態やメンタルヘルスに不調をきたすおそれ
差別	(同) ・性別による格差 ・障害や高齢による格差 ・外国人、先住民等への差別的取扱い ・正規・非正規による格差 ・安全衛生、職業訓練での格差	・従業時に、性別の違いにより、労働条件、研修およびトレーニング、昇進面において不平等な扱いを受けるおそれ			・従業時に、性別の違いにより、労働条件、研修およびトレーニング、昇進面において不平等な扱いを受けるおそれ
結社の自由と団体交渉権	(同) ・労働者の代表、労働組合等との対話、コミュニケーション ・労使協議や団体交渉の制度化や運営 ・変則勤務、夜勤の職場での労使のコミュニケーション				
土地へのアクセス					・与信の担保としての土地の問題において、貸し手責任として、人権侵害に問われるおそれ ・プロジェクトファイナンスにおいて大規模開発を行う際に、土地の住民の生活権(先住民族の土地の所有権他)を侵害するおそれ ・抵当権設定等、適切な権利保全を図る上で前提となる土地の所有権等の整備がなされないために、人権侵害に関わるおそれ
コミュニティへの投資		・マイクロファイナンスに関する金融商品企画による、人々の就業機会や教育へのアクセスの拡大等、ポジティブな働きかけ ・新興国のインフラ整備を支援する金融商品企画とその提供を通じた、ポジティブな働きかけ			
政府との関係					・マネー・ローンダリング(賄賂や麻薬等の不正取引から得た資金の洗浄)に関わるおそれ ・テロ支援国家との取引が存在するおそれ
融資先・投資先・個人との関係			・資金決裁スキームのBCPの観点から、いかなる時でも円滑に機能するためのバックアップ体制の拡充	・人権侵害に関わる企業をポートフォリオに組み入れることにより、人権侵害へ悪影響を及ぼすリスク	・委託者(アセットオーナー)や投資家が十分な情報を元に投資を決定できるような開示の促進(十分な情報がないために、人権侵害を行う企業に対する投資を通じて、その被害を助長するおそれ) ・自社または第三者のコンピューターシステムのダウン、誤作動などシステムの障害またはシステムへの不正侵入、誤用、コンピューターウイルス、もしくはサイバー攻撃による情報漏洩のリスク、資金が安定的に供給されないリスク